

はじめに

平成12年(2000年)10月6日、「鳥取県西部地震」が発生しましてから、早いもので一年余経ちました。この地震では、本市においても、8,000棟以上の建物が損壊するなどの甚大な被害を被りました。

いまだに訪れる余震に、市民の皆様もさぞかし不安な日々をお過ごしのこととお察しいたしますとともに、被害を受けられた方々に心からお見舞い申し上げます。

本市では、復旧対策として、全国で初めての「住宅復興補助制度」などの諸施策を実施し、被災された方々が一日も早く安心して生活できるよう、今もなお全力を傾注しているところでございます。

また、一年を機に、昨年9月には、このたびの震災を「過去のもの」として終わらせないため、そして広く市民の皆様防災の重要性を再確認し、防災意識を高めていただくために「米子市防災フェスティバル」を開催いたしました。今後も、この震災で得た教訓を生かし、「米子市地域防災計画」の見直しを進めるなど、市民の皆様生命と身体及び財産を守るために一層の努力をしてまいり所存でございます。

この記録集は、震災時における本市の被害実態や対応状況、被災者の皆様からいただきましたアンケートのご回答などをとりまとめたものです。震災での貴重な経験を決して忘れることなく、教訓として後世に伝え、さらに「災害に強いまちづくり、人づくり」を推し進めることが、私どもの務めであると考えております。

おわりに、各方面の皆様から頂戴いたしました心温まるご支援、激励に対し、深く感謝いたしますとともに、本記録集作成にあたり、ご意見、ご協力いただきました方々に厚くお礼申し上げます。

平成14年1月

米子市長 森田 隆 朝